

男女共同参画週間イベント

よかれと思って やったのに

リモート時代の俺たちの子育て

なぜ?



子育て中の夫婦のすれ違いの背景を
恋愛相談ユニットの代表がぶった切る!!

コロナ禍でのリモートワークなど、働き方の変化は
男性の家事・育児の役割分担にも大きな影響を与え
ているようです。

そんな中、折り合いをつけながら子育てしようと
がんばっているのに、なぜか妻の反応はいまいち…。

そんな夫婦間・パートナー間のすれ違いはなぜ起こるのか?
をテーマに、双子育児に奮闘中の清田隆之さんが
笑いあり、涙ありのトークを披露します。



◆講師◆

清田隆之さん
文筆業、恋バナ収集ユニット
「桃山商事」代表

2021年 6月26日(土) 13:30 - 15:30
(13:10 開場)

定員: 60人 (子育て中の男性、大歓迎!)

参加費: 1,200 円

会場: アートフォーラムあざみ野 2F セミナールーム

申込み: 5月11日から電話(045-910-5700)・HP・来館にて先着順

保育: 1歳6ヵ月～未就学児(乳児保育はご相談ください)。
子どもの部屋 電話: 045-910-5724 (9:00～17:00)
開催4日前まで要予約・先着順・有料



申込QRコード

※ご来場の際はマスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、間隔を空けて着席いただけるよう定員数を調整させて頂いております。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況や、荒天、天災等によって、本講座は、中止・延期・開催方法の変更をすることがございます。
あらかじめご了承ください。

マジで!

清田隆之 (KIYOTA TAKAYUKI)

1980年東京都生まれ。文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表。早稲田大学第一文学部卒業。これまで1200人以上の恋バナを聞き集め、「恋愛とジェンダー」をテーマにコラムやラジオなどで発信。『共同通信』『QJWeb』『日経doors』『すばる』『現代思想』など幅広いメディアに寄稿。朝日新聞beの人生相談「悩みのるつぼ」では回答者を務める。桃山商事としての著書に『生き抜くための恋愛相談』『モテとか愛され以外の恋愛のすべて』『どうして男は恋人より男友達を優先しがちなのか』（ともにイースト・プレス）、単著に『よかれと思ってやったのに——男たちの「失敗学」入門』（晶文社）『さよなら、俺たち』（スタンド・ブックス）がある。女子美術大学非常勤講師。2019年の秋に双子の親となり、在宅ワークをしながら育児に奮闘中。Twitter→@momoyama_radio



清田さんのご著書の一部

妻のモヤモヤ、イラッ! あなたのウチはだいじょうぶ?

- ✔ 寝かしつけするよ〜と言って結果、夫が先に寝落ち・・・
- ✔ 子どもを公園に連れて行っただけで「イクメン」アピール・・・
- ✔ お出かけしようと提案するが、当日は子どもたちと先に車に乗って待ってるだけ。着替えやおむつなどの用意をしない
- ✔ ソファでTVをみながら、「泣いてるよ〜」「オムツだいじょうぶ〜?」。気づいているのに、自分で全く動こうとしない



アートフォーラムあざみ野 (男女共同参画センター横浜北)

電話 045-910-5700

HP <https://www.women.city.yokohama.jp/a/>

住所 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

開館時間: 9:00~21:00(日曜・祝日は17:00まで)

休館日: 毎月第4月曜、年末年始(施設保守のため臨時休館あり)



横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1番出口徒歩5分
東急田園都市線「あざみ野駅」東口徒歩5分
※駐車場は予約制(有料)です。

- アートフォーラムあざみ野は、「男女共同参画センター横浜北」と「横浜市民ギャラリーあざみ野」の複合施設です。
 - 男女共同参画センター横浜北は、公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会が管理運営する男女共同参画センターのうちの1つです。
 - メールマガジンで、講座・イベント情報をお届けしています。登録は、協会HPまたは、QRコードから。
 - 提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の目的で、行政機関等から、法令に基づき情報の開示を求められた場合は、第三者への提供を行うことがあります。
- ※経済的に困難な状況にある横浜市在住・在勤・在学の方は申請により参加費と保育料が免除される制度があります。



メルマガQRコード